

地域の安全のために『一致団結！』

DAN!!!

宮崎県消防団だより「ダン!!!」

[Vol.10]

2017.3 “March”



[特集1] この5年間で30%増!!

ますます輝く女性のチカラ

[特集2] 現場さながらの訓練で実践力アップ

消防署・消防団の合同訓練

消防防災関連情報!!

宮崎県防災・危機管理情報のホームページ
http://www.pref.miyazaki.lg.jp/kiki-kikikanri/kurashi/bosai/bosai_kikikanri_joho.html

総務省消防庁のホームページ
<http://www.fdma.go.jp/>

この5年間で

30%増!!

消防団活動には
女性のチカラが欠かせません

平成28年
342名



平成24年
260名

ますます輝く
女性のチカラ

平成28年4月現在、宮崎県では、342名の女性消防団員が活躍しています。平成29年度から女性部を発足させる予定の消防団もあり、女性団員数は今も増え続け、活躍の場がさらに広がっています。

一人暮らしの高齢者宅を
防火訪問



災害が発生した場合、高齢者には特に配慮が必要です。女性が訪問することで高齢者も親しみやすく、防災をより身近に考えてもらうことができます。

応急手当の知識の
習得と指導



ケガをした時の包帯の巻き方、急な疾病で倒れた人への対応等、誰もが素早く対応できるよう、応急手当の普及・訓練を実施しています。

防火・防災啓発活動



地域を災害から守るには、住民の防災意識の向上が不可欠です。まずは災害を起こさない。そのために、火災予防や防火指導などを積極的に行っています。

消火・防災訓練



定期的な避難訓練のサポートから、軽可搬ポンプ操法訓練、消防団の各研修、出初式などのイベントの運営支援なども行っています。また、全国女性消防操法大会にも出場しています。

もっと女性消防団員を
増やしていきたいです!

消防団1年生
木城町消防団 長濱 優さん(23歳)

木城町役場に勤務して3年になる長濱さん。同期の男性4名が全員消防団員で、その話を聞くうちに「私にもできるかも」と、今年1月に入団しました。「まだまだわからないことばかりなのですが、木城町消防団にはもう一人先輩の女性団員がいます。先輩にいろいろと教えてもらいながら、いろいろなことにチャレンジしていきたいです!」



宮崎の女性消防団員を盛り上げます!

第3回 宮崎県女性消防団員活性化大会

平成29年2月11日、延岡総合文化センターにて「第3回 宮崎県女性消防団員活性化大会」が開催されました。宮崎市、都城市に続いて開催された今年の大会は、県北女性隊の活動報告や消防関連クイズ、コスプレ美魔女講演家キャサリンによる「笑う門には美も来るよ」と題した講演など盛りだくさんの内容。女性消防団員のパワーを感じた1日でした。



県北各市町村の女性消防団員が活動報告を行いました



大会3日後のバレンタインデーにちなみ、首藤延岡市長、日高県消防協会会長、畑山県危機管理統括監からフラワーバレンタインの花束が贈呈されました



クイズの正解者には県北地区の特産品が賞品として贈られました

ンダモシタン?!

宮崎県消防大会で初舞台を踏む

小林市消防団女性部



女性部の部長を務めるのは消防団歴10年の坂之下由紀子さん（前列右）。「せっかくここまで仕上げてきたので、今後もイベントなどで披露して、啓発活動に活かしていきたいですね」



舞台は諸県弁全開。
本当に外国語に
聞こえてきます。



演技指導を行う監督の平岡さん。5年前に知人に誘われて入団し、今では「こんな楽しいこと、絶対に辞めたくないです！」と、心から消防団活動を楽しんでいます。



激励に訪れた小林市消防団の芝原靖彦団長。「地域の防災意識を高めていく上で、女性部は欠かせない存在です」



取材に訪れたのは本番の2週間前。映像で動きをチェックする姿は女優そのものです

午後 8 時前、小林市内のとある体育館。仕事や家事を終えた小林市消防団女性部のみなさんが続々と集まって来ます。これから始まるのは、宮崎県消防大会で披露される防災啓発寸劇の練習です。

小林市消防団女性部には15名の団員が所属し、紙芝居による防災啓発活動や、各種訓練の補助などを行っています。

そんなみなさんが消防大会に出演することが決まったのは昨年の6月。以来、監督を務める平岡綾子さんらによるオリジナル脚本を基に、毎週火曜の夜8時から練習を繰り返してきました。その甲斐もあって、みなさんプロも顔負けの演技。「みんな演じているというより、ありのままの姿なんですよ（笑）」と監督も納得の出来映えです。小林市消防団女性部の初舞台、いよいよ幕が上がります。



現場さながらの訓練で実践力アップ!!

潜入!! 消防署 消防団の合同訓練

川原自然公園施設内で火災発生!!



川原自然公園施設内で火災発生!!
木城町消防団へ
出動せよ!



木城町役場は無線告知システムと防災無線を使用し、町内に告知すると共に消防団に出動要請。



木城町消防団の出動をお願いします!

火の手が強い!!

現場に駆け付けた消防隊員が消防団の出動を要請。



さあ、水出し!!

出動要請を受けた各部が次々と現場に到着。



送水を受けた消防隊員が放水を行うものの、火の勢いは衰えません。



水出していいよ!

分団長の指示により、消防署の車両に対して消火栓からの中継送水を行います。

木 城町の川原自然公園で、高鍋・新富・木城・川南・都農の5町を管轄する宮崎県東児湯消防組合と木城町消防団による合同訓練が実施されました。この訓練は、消防団と消防署が合同で訓練を実施することで実際の現場に近い環境を作り出し、火災発生時の行動について団員が共通認識を持つ目的で行われたものです。

訓練には木城町消防団(本部 1~11部)のみなさんが参加。矢野哲也団長は、「木城では建物火災がほとんどなく、今の団員は現場を経験したことがほとんどありません。実際の現場での動きを想定した今回の訓練は大変意義があるものです」と話します。合同訓練で見えたさまざまな課題を受け止めて、災害に備えたいとも話す矢野団長。訓練に参加した団員の皆さんの意識も高まったようです。



火勢が強い!
第2線、第3線
延長!!



落ちるなよ

急いで
急いで



準備OKです!!



行けー!!

本部の判断で、園内のプールとすぐそばを流れる河川も水利とすることに。それぞれから中継送水を行います。



消防団との連携が
とても大切です。

宮崎県東児湯
消防組合
消防署 救助課長
瀬川 幸一郎さん



3方向からの放水によって
ようやく火災を鎮圧。団長
の指示により撤収します。

よしっ!
撤収!!

私たち消防職員は人数に限りがあるので、建物火災においても災害時においても消防団のみさんの力が必要です。これまでも消防団の訓練には参加してきましたが、消防隊員が消防団員に指導するという形式のものばかりでした。今回のような合同訓練は初めての試みです。今後もこのような訓練を重ねて、消防団との連携を深めていきたいですね。



撤収後は、訓練の振り返りを行いました。「水利の確保までは早かったが、その後の中継に手間取った」「無線が混線した」などの反省点があげられました。



サンタやトナカイに扮したえびの市消防団第3分団第3部の皆さん。今は幼稚園生が多いという地域の子もたちが大きくなるまでは続けていきたいと話します。

地元の安心・安全守りたい!
我ら、消防団員
 今回はえびの市消防団を紹介します!



地域の伝統行事・餅勸進での団員の皆さん。

子どもたちに「メリークリスマス」！
 もっと楽しく、もっと地域のために

えびの市消防団 第3分団 第3部

昨 年12月のクリスマスの夜、サンタやトナカイに扮した青年たちが、地域の子もたちや家族と一緒に、にこやかに写真に収まりました。青年たちの正体は、えびの市中浦地区で活動している、えびの市消防団第3分団第3部です。

私たちの家を中心。車にはイルミネーションを施し、手持ちのラジカセでクリスマスソングを流しながら、子どもたちにお菓子を配ります。

团员たちはクリスマスの夜、通常の夜警をいつもより少し早めに終わらせた後、サンタやトナカイの姿に変装して、再び地域を巡ります。巡る先は、地区に30人ほどいる小さな子どもたち

の家に。車にはイルミネーションを施し、手持ちのラジカセでクリスマスソングを流しながら、子どもたちにお菓子を配ります。プレゼント配りを始めたきっかけは、年末に実施している夜警をもっと面白いものにできないかという、团员自らの発想でした。「4年前ぐらいから、普通の夜警だけではなく、もっと工夫しようと考えて始めました。中には奥さんに内緒でプレゼントを渡して欲しいという依頼をいただくこともあるんですよ。もちろん、とても喜んでくれます」と原内部長。团员は他にも地域に伝わる厄払い行事・餅勸進(もっかんじん)にも精力的に参加しています。团员確保にもつながっているというこれらの活動を、今後みんなで楽しみながら続けていきたいとのこと。

团员の活動を空から支援！

えびの市消防団に属しながら市職員でもある谷口さん。有事の際は市の消防団係として团员の支援に回ることから、よりの確に記録・観察を行えるようドローンの操縦技術を身につけました。主な役割は、团员の配置状況や、林野火災などの現場の情報収集。付近には活発に活動する硫黄山があるため、火口付近の状況把握も重要です。「徒歩やバイクでは入れない場所でも上空から観察できるのでドローンの長所。团员の活動を空からしっかり支援していきます！」



えびの市
 基地・防災対策係
 谷口 成也さん

えびの市が導入したマルチコプターには、県の「地域消防防災活動支援事業費補助金」が活用されています。この補助金は、「消防団の装備の基準」や「消防団員服制基準」に示されている装備、資機材のほか大規模災害の消防防災活動に必要な資機材を市町村・消防一部事務組合が購入する際に活用でき、平成28年度には、マルチコプターのほか、ポンプ車や積載車、無線機、耐切創手袋、安全靴等が対象になっています。



えびの市消防団
 第3分団第3部 部長
 原内 迅さん

消防団協力事業所紹介 ②

西都農業協同組合 (西都市)

平成23年に西都市から、平成24年には消防庁から消防団協力事業所として認定されています。



消防団活動が地域と職員とをつなぐ

西都農業協同組合（以下、JA西都）では、約200名の職員のうち、46名が消防団員として活動しています（西都市消防団39名、西米良村消防団7名）。代表理事組合長の平島善範さんをはじめとして消防団経験者も大勢いらっしゃいます。団員数はもとより、職員の消防団活動を積極的に支援する姿勢が評価され、消防団協力事業所に認定されました。

「特に消防団への加入を奨励しているわけではありません。地域のことを思って自ら入団しているんですよ。農協は地域に根ざした組織なので、地域に貢献することはわれわれにとって当たり前のことですからね」と平島組合長。3年前には、消防団歴25年以上の職員9名を表彰しています。

消防団員の中には、農業を営んでいる方もいらっしゃるの、消防団活動を通じてできたつながりが仕事にも役立っているのだそうです。団員からも「消防団に入ったことで、地域の方々とコミュニケーションがとりやすくなった」という声が聞こえてきます。

消防団活動を積極的に支援

JA西都の消防団員が口を揃えて言うのは、仕事中でも出動しやすい職場だということです。「勤務時間中でも、火災などの緊急時にはすぐに出動します。上司には事後報告のこともありません。逆に、サイレンが聞こえれば、「行ってこい」と言われるくらいです」

と、あるベテラン団員。その間の仕事は他の職員がカバーしてくれるので、安心して消防団活動を行えるのだといえます。

「地域とつながりがなければこの仕事はできない」と話す平島組合長。地域を思う職員の消防団活動は、その関係を築くための大きな一翼を担っています。

消防団協力事業所表示制度



「消防団協力事業所表示制度」とは、事業所の消防団活動への協力が社会貢献として広く認められると同時に、事業所の協力を通して、地域防災体制をより一層充実することを目的とした制度です。

Topics

消防車両の事故発生

今年も、消防車両からの転落事故や衝突事故が発生しています。消防車両を運転・乗車する際は、交通関係法規や「警防活動時等における安全管理マニュアル」（平成23年3月消防庁）などを遵守し、安全な走行を心掛けてください。

○緊急走行時

指定の位置に正しく乗車し、固定物をにぎり、乗車の合図を確実に守ってください。

赤信号の交差点を通過する場合は、優先通行権を過信することなく、一時停止または徐行し、一般車両が停止したことを確認してから通過するなど、細心の注意を払ってください。

○緊急走行時以外

道路交通法に従い、座席ベルトを装着してください。



消防団だより「DAN!!」は紙と電子BOOKだけではない!

HPのように紙情報をWEBへと展開。さらに読みやすくパワーアップ。



紙版:消防団だより「DAN!!」特集ページ



WEB版:消防団だより「DAN!!」特集ページ



紙面からWEBへ

過去のアーカイブもWEB記事として閲覧可能です



WEBやスマホでは縦スクロールの方が断然、読みやすい!



消防DAN

検索

消防団だより「DAN!!」特設サイトへ
スマホやタブレットはこちらから。



求ム、消防団員!

宮崎県には、14,793人(平成28年4月1日現在)の消防団員が、それぞれの職業を持ちながら、火災・地震・風水害から住民の生命と財産を守るためがんばっています。あなたも、消防団員として活動しませんか? 詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

女性の団員も増えています!

全国女性消防操法大会に2番員として出場!

前団長と母親が同じ職場だったことが縁で消防団に誘われました。仕事や家事で大変な面もありますが、応急手当講習の補助などは自分の勉強にもなるし、いろんな人と知り合いになる機会も多いので楽しく活動しています。

延岡市消防団女性消防隊
小野 由香里さん



見てくれよな!



女性編「マッチマンを起こせ!」



「消TUBE」始動!!

県では、消防庁の「平成28年度 女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業」を活用して、女性や若者をターゲットとした消防団加入促進のための映像「消TUBE」を作成しています。この映像は、県の情報を動画で発信する「宮崎県庁楠並木ちゃんねる」や「You Tube」でもご覧いただけます。現役消防団員も出演しますので、ぜひご覧ください。

地域の安全のために『一致団結!』

DAN!!

宮崎県消防団だより「ダン!!」

【Vol.10】

平成29年3月発行

【発行】
宮崎県総務部 危機管理局 消防保安課
〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
TEL0985-26-7627 / FAX0985-26-7304

【企画編集・デザイン・印刷】
株式会社 宮崎南印刷
〒880-0911 宮崎市大字田吉350番1号
TEL0985-51-2745 / FAX0985-52-2682

